



2023年4月28日発行

5がつの園だより

《ハレルヤ保育園の理念》

- ◆思いやりの心・豊かな心を育む。
- ◆自分で考え、自分で行動できる子を育む。
- ◆個性を大切に「自分らしく育つ」事を応援する。
- ◆保護者への安心を提供する。

《法人の理念》

ハレルヤ保育園は、法人の設立理念に立って、施設で保育される乳幼児1人ひとりの成長と発達を支え、保障し、健全な育成を支援する事を目的とする。

☆苦情解決委員会☆

- ◎苦情解決責任者 曾我部謙
 - ◎苦情解決窓口担当 松岡美香
 - ◎第三者委員 畑健次郎・花岡尚樹・酒井咲子
- ※意見箱は送迎用玄関に設置しております。
ご質問・ご要望等随時受け付けております。

社会福祉法人日本コイノニア福祉会

ハレルヤ保育園

〒573-1155 枚方市招提南町1-3-18

Tel./072-868-5541 fax/072-868-5542

E-mail h-hoikuen@koinonia.or.jp

ホームページ <http://koinonia.or.jp/h-hoikuen/>

今月の讃美歌

「すんばらしき主イエスの愛」

「イエスさまがいちばん」「はなよはなよ」

「主よ、お話しください。僕（しもべ）は聞いております」（サムエル記上3章9節）
桜の花も終わって、緑の若葉が萌え出た5月になりました。タンポポをはじめとする様々な野の花もかわいらしく咲いています。大人の目の高さとは異なる子どもたちの目からは、きっと違った世界が見えているのではないのでしょうか。子どもと同じ目の高さになると、それまでは気付かなかった物が見えて来ることがあります。先月には「慣らし保育」もありましたが、この一ヶ月の間に子どもたちだけではなく大人たちも、たくさん「初めて」の経験をされたのではないのでしょうか。

今月の聖書の言葉は、神様が少年サムエルに話しかけられた時の、サムエルの応答の言葉です。神様からの「お告げ」と聞くと、選ばれた一部の人にだけ与えられる特別なことのように感じるかもしれませんが、聖書に記されている神様の選択基準は、いつでも小さい人や弱くされている人たちを優先して選ばれるというものです。神様の言葉は、神殿の祭司ではなく、その下で修業していたいわゆる小僧さんのような少年サムエルに伝えられました。

どんなことにも本気で素直に取り組む子どもたちの伸びゆく力を前にすると、かえって大人の方が置いてきぼりを食いそうになってしまいます。神様の声はよく知っている親しい相手から聞かれるというよりも、むしろ予期しない時と場所から聞こえてくる小さな声かもしれません。子どもたちに倣って、私たちもまた小さな事にも目を注ぎ、耳を澄まして、互いに学び合っていきたいと願っています。

チャプレン 牛田匡（日本コイノニア福祉会 理事長）



5月のお誕生日

ぶどうぐみ

〇〇〇 ちゃん（1才に）

〇〇〇 くん（1才に）

ひつじぐみ

〇〇〇 くん（2才に）

ほしぐみ

〇〇〇 くん（3才に）

お誕生日おめでとうございます！！

5月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	身体測定①	身体測定②	憲法記念日	みどりの日	こどもの日	
7	8	9	10	11	12	13
		きらきら	ふれあい(0才)		子ども礼拝	
14	15	16	17	18	19	20
	避難訓練 (水害)	びよびよ	ひつじクラス参加	ほかほか広場 ひつじクラス参加	ひつじクラス参加	
21	22	23	24	25	26	27
	ママびよ	きらきら	ふれあい(1歳)	ぶどうクラス参加	ぶどうクラス参加	
28	29	30	31			
	ほしクラス参加	ほしクラス参加	体験保育 ほしクラス参加			

保育参加のお知らせ

ぶどうぐみクラス参加

25日(木)・26日(金)

ひつじぐみクラス参加

17日(水)・18日(木)・19日(金)

ほしぐみクラス参加

29日(水)・30日(木)・31日(金)

時間：朝の9:00～給食終了まで(全クラス)

※各ご家庭、1日限りの参加となります。

※車でお越しの方は近くのコインパーキングのご利用をお願い致します。

※活動内容の詳細等は5月に各クラスにて掲示を致しますのでご覧ください。

園からのお願い

子どもたちのケガや事故を防ぐために・・・

①朝はお子さんの準備を先に済ませてから、保育者に声をかけてお子さんをあずけてください。夕方のお迎え時は準備をすませてから、保育者に声をかけてお子さんを迎えてください。保育者も保育中なので、声をかけあってケガのないようにしていきます。
②門扉やベビーゲートの門(かんぬき)の施錠は必ずしてください。特に門扉は道路に面しているので重大事故につながりかねませんので、施錠とお子さんから目を離さないように気をつけてください。

③保育園内にはおもちゃや食べ物を持ち込まないようにお願い致します。おもちゃは破損・誤飲・子ども同士のトラブルにつながる場合があります。また、食べ物に関してはアレルギー児が複数名おりますので、触れたりすると事故につながります。食べ物の持ち込み(顔・手・衣服の汚れも含む)には気をつけてください。

子どもたちの安全を守るためにどうぞよろしくお願い致します。



ほしぐみが堤防へ遊びに行った時の写真です。